

／ パートナーシップで可能性が広がる ／

入場無料  
オンライン配信あり

# 富山県SDGs 連携推進フォーラム

自社のSDGsの  
取組みに  
行き詰まりを  
感じている

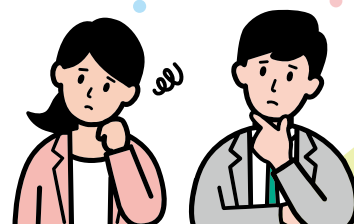
他の企業とSDGsの  
目標を共有し、  
取組みを加速化  
させたい

SDGs実現に向けて、  
パートナーシップで進める

“課題解決”や“アクション事例”  
をご紹介します。

他の企業の  
SDGs推進事例  
や悩みの相談  
をしたい

新たな取り組みに  
向けたアイデア  
が欲しい



2024年 **10月16日(水)** 13:00~16:30  
〈受付開始〉12:00~

富山県民会館 304号室 〒930-0006 富山市新総曲輪4-18  
富山県民会館 3階 TEL.076-432-3111

※近隣の駐車場は大変混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

定員:80名 事前申込・先着順

対象:SDGsに取り組む企業・団体の皆様など

申込締切 10月9日(水) 17:00まで

※定員になり次第、申込みを終了とさせていただきます。

第一部 13:10~14:10

基調講演

## 2030年代の富山と世界に どう備えるか?

～企業に求められる戦略とパートナーシップ～

かわきた ひでと  
川北 秀人氏

IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、株式会社リクルートに入社。国際採用・広報・営業支援などを担当し、91年に退職。その後、国際青年交流NGOの代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。NPOや社会責任志向の企業のマネジメント、市民・事業者・行政などが総力を挙げて地域を守り抜く協働・総動の基盤づくり、企業のみならず、NPOや自治体における社会責任(CSR・NSR・LGSR)への取り組み推進を支援している。

23年度はカンオ計算機株式会社、SOMPOホールディングス株式会社、株式会社デンソーの第三者意見執筆を担当。



参加者交流会 16:00~16:30

SDGsの同じ目標に取り組む参加者同士の交流を図ります。

第二部 14:30~15:50

事例紹介・トークセッション

## アルハイテック株式会社(高岡市)

みずき のぶあき  
水木 伸明氏

[アルハイテック株式会社 代表取締役社長]

1959年南砺市生まれ。トナミ運輸株式会社に在職中に、廃アルミを用いた水素製造研究を開始。2020年に博士号(工学)を取得。環境カウンセラーの資格も持つ。2020年アルハイテック株式会社代表取締役社長就任。環境省やNEDOから研究開発事業などの支援を受け、積極的に技術研究開発・アルミ水素社会構築活動に取り組む。

取組内容 廃アルミから資源・エネルギーを回収するアルミ水素製造装置システムの製造販売業務等を通じて、脱炭素社会の構築、地域の活性化、企業活動のリスク低減、持続可能な地球環境の保全に貢献し、地産地消の自立分散型水素エネルギー社会の実現を目指している。



## 株式会社艶金(岐阜県大垣市)

すみ ゆうじ  
墨 勇志氏

[株式会社艶金 代表取締役社長]

1962年愛知県生まれ。1889年創業以来、衣服布地染色加工を手掛ける艶金興業株式会社に1992年入社。2010年艶金興業繊維事業撤退と共に、子会社艶金化学繊維株式会社代表取締役社長就任。2019年社名を株式会社艶金に変更し現在に至る。

取組内容 エネルギー多消費産業である布地染色業として2021年に脱炭素国際認証SBT取得。SDGs活動を通じた異業種との取引事例を広く発信している。ぎふSDGs推進ゴールドパートナー企業。



●昨年10月の富山県・岐阜県知事懇談会において、両県の先進的な事例を共有し、県境を超えてSDGsの推進に連携して取り組むこととしたことを踏まえ、岐阜県内の企業にお越しいただきます。